



税金を使った

# 豪華海外視察中止を

前都議会議員(中野区)

うえき・こうじ

## 植木 こうじ

## 日本共産党

都民生活が大変なときに、都議会では税金を使った豪華海外視察がつづけられています。

この4年間で

### ★この4年間の都議会海外調査の状況

期間	会派と参加数	主な訪問先(国名)	一人当たりの経費
10年1・2月(10日間)	民主5人	イギリス、フィンランド、デンマーク	179万円
10年2月(7日間)	自民5人	オーストラリア、シンガポール	121万円
10年11月(9日間)	自民4人	オランダ、フランス	139万円
10年12月(10日間)	民主6人	ドイツ、オランダなど6カ国	186万円
11年11月(11日間)	自民4人	アルゼンチン、ブラジルなど	233万円
11年11月(7日間)	民主3人	イギリス、ドイツ	237万円

うち1人は、現在、「維新」の都議

4年間合計で民主14人、自民13人、1人1回平均178万円

### 視察内容も……まるで観光旅行？

こんなムダづかいはただちにやめるべきです

日本共産党は情報公開請求で入手した資料をもとに、都議会が行っている海外視察の実態を明らかにしてきました。例えば2010年に民主党、自民党が行った海外視察は……



●民主党のヨーロッパ6カ国調査(10年12月)——大寒波のさなかに6カ国を駆け回る無謀な計画を強行。そのため予定のキャンセルや変更が続出、キャンセル代などで都民の税金100万円以上を浪費。

●自民党のヨーロッパ調査(10年11月)——そもそも観光振興が調査の柱。実際、遊覧船でセーヌ川下りをしたり、アルプスの小ベニスと名高いアヌシーで2日間滞在など。

●民主党の北欧、イギリス調査(10年1・2月)——移動にわざわざ専用車を多用するなど浪費だらけ。空港からホテルまで7万9千円かけたり、ロンドン市内も専用車で19万円使う。

●自民党のオーストラリア、シンガポール調査(10年2月)——まともに視察、調査した形跡がなく、報告書の7割以上がインターネットからの引き写し。

都議会民主と自民27人  
一人当たり178万円  
現維新の都議も

## 日本共産党は税金を使った豪華海外視察の中止を求めます

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2013年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

「しんぶん赤旗」や「東京民報」をぜひお読みください